



岩手県警察本部
交通部長 藤田 健一

年頭挨拶

新年、あけましておめでとうございます。

公益社団法人岩手県トラック協会の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

皆様には、「社会との共生」をスローガンに、各種交通安全対策への取組をはじめ、警察行政各般にわたり、深いご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

また、昨年は「エコ・ドライブコンテスト」の開催や「安全点検パトロール」の実施による会員の交通安全意識の向上を始め、「トラックフェスタ2015」の開催など、地域における交通安全意識の醸成にもご尽力をいただいているところであり、重ねて感謝申し上げます。

さて、昨年の県内における交通事故情勢は、発生件数及び傷者数はともに12年連続で減少しておりますが、死者数は前年比で大幅に増加しており、中でも死者全体に占める高齢者の割合が依然として高く、極めて憂慮すべき状況にあります。

このため県警察といたしましては、「交通死亡事故の抑止」を活動重点に掲げ、高齢者の交通事故抑止対策や悪質・危険な交通違反の指導取締りを強化するとともに、関係機関・団体の皆様と連携しながら、交通安全教育や広報啓発活動等をより一層強力に推進することとしております。

安全・安心を実感できる岩手県を実現するためには、関係機関・団体が一体となり県内の交通事故実態を踏まえた諸対策を推進していく必要があります。特にも物流の中心を担う皆様には、厳しい交通情勢をご理解いただきますとともに、引き続き交通安全諸対策へのご尽力とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、岩手県トラック協会のますますのご発展と、会員皆様のご多幸を祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。